令和８年１１月吉日

会員各位

一般社団法人　北海道リハビリテーション専門職協会
会長　清水　兼悦

地域包括ケアシステムにおける介護予防アドバイザー養成研修のご案内

―災害時のリハビリテーション支援に関する研修―

（令和８年度　地域リハビリテーション指導者養成等委託事業）

謹啓　向寒の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より、地域リハビリテーションの推進にご尽力をいただき心より感謝申し上げます。
今年度の災害時のリハビリテーション支援に関する研修は下記のとおりに企画いたしました。
今回は「平時からの備えを考える ～災害時の活動から～」をテーマに、子どもの心のケア、言語聴覚士(ST)の役割やミールラウンド、令和８年熊本地震に参加した北海道チームの活動報告を伺い、平時からの備えを考える機会としたいと思います。
対面とオンライン（ZOOM）によるハイブリッド開催といたします。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

謹白

日　時：令和８年 １２月１２日（土） １０:００～１６:２０
＊９:３０～入場受付、９：５５より ZOOM 入室許可予定

会　場：TKP 札幌ホワイトビルカンファレンスセンター（札幌市中央区北 4 条西 7-1-5）６階　6C
＊ハイブリッド開催　ZOOM を使用し同時配信

対　象：北海道内の市町村担当セラピストおよび行政の方々
PT/OT/ST の道士会員　※道内の養成校の学生も参加可能です。

参加費：無料（定員　会場：４０名　ZOOM：１００名）

内　容：「平時からの備えを考える ―災害時の活動から―」
10:00～10:10　開会の挨拶：清水　兼悦（北海道リハビリテーション専門職協会 会長）
10:10～11:40　「災害時における子どものこころのケア」
講師：氏家武先生（氏家記念こどもクリニック、院長）
11:50～12:20　「JRAT の経緯と北海道 JRAT 体制」
講師：光増智先生（北海道 JRAT 事務局長、中村記念南病院、医師）
12:20～13:20　昼休憩
13:20～14:20　「災害時における言語聴覚士の役割」
講師：早川琢先生（北海道言語聴覚士会、言語聴覚士）
14:30～15:30　「令和８年熊本地震活動報告」
講師：畑山裕太先生（苫小牧東病院、作業療法士）
古郡恵（氏家記念こどもクリニック、作業療法士）
15:30～16:10　「北海道における自然災害に対する平時の備えと活動を考える」
16:10～16:20　閉会の挨拶：光増智先生（北海道 JRAT 事務局長、中村記念南病院、医師）

申込方法：　下記グーグルフォームより参加登録をお願い致します
https://forms.gle/YwhYQk1SU6zcoBXU9
（右の QR コードからもお申し込み可能です）

申込締切：　12 月 4 日（金）　当日参加は受付できません。
（募集締め切り後に URL と講演資料の PDF をメールにて送付します）

お問合わせ：北海道災害リハビリテーション推進協議会（北海道 JRAT）　研修担当
E-mail：hokkaidojrat@gmail.com